

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦2020年 6月 3日作成 第1.0版

研究課題名	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（Heatstroke STUDY）
研究の対象	2017年7月1日から2020年9月30日、2021年7月1日から2021年9月30日までに高度救命救急センターにおいて、熱中症をと診断された全ての入院患者さんを対象としています。
研究目的 ・方法	本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行うものです。本研究では、診療録から取得された情報は、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会の指定した業者の作成したホームページから Web 登録して収集します。
研究期間	西暦 2020年 8月 7日 ~ 西暦 2022年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	患者の診療録から年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など、発生原因、治療法および転帰に関する情報を入手し、これらを用います。
外部への 試料・情報の 提供	本研究では、診療録から取得された情報は、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会の指定した業者の作成したホームページから Web 登録して収集します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	なし
研究組織	研究主管医療機関：帝京大学救急医学講座 助手 神田潤（日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会委員） 参加施設：日本救急医学会 指導医指定施設、全国救命救急センター

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター（研究責任者）岩下 眞之

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-9913

主機関：帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター 坂本哲也